

官民データ活用と自治体の役割

平成28年12月に成立した「官民データ活用推進基本法」は官民の保有するデータの活用の推進を定め、都道府県に官民データの活用推進の基本計画の策定を義務づけ、市町村はその策定に努めるものとしています。

本セミナーでは基本法の概要と政府の取組を説明するとともに、データ活用を進める上での多様な対話・協働の重要性と、自治体の保有するデータの活用で地域の課題を解決する「シビックテック」への期待と課題、自治体の取組として、富山市からデータ公開推進の現状と課題を、金沢市からデータ公開と利活用の裾野を広げる取組を、鯖江市から全国の先駆者として「データシティ鯖江」の取組を紹介します。

金沢東急ホテル エクセレントルーム (石川県金沢市香林坊2-1-1)

2月24日(金) 13:30-17:00 定員80名

◆ **基調講演**

- 「データ・コラボラティブ ～データ活用は多様な対話・協働から～」
筑波大学システム情報系社会工学域 教授 川島 宏一 氏

プロフィール

- ・総務省情報化アドバイザー/ICT地域マネージャー
- ・2006年から5年間 佐賀県最高情報統括官(CIO) 佐賀県在職中、IT 戦略本部電子政府タスクフォース構成員、総務省デジタルディバイド解消戦略委員会委員、及び都道府県CIO フォーラム会長などを勤める。
- ・2012年から(株)公共イノベーション代表取締役。
- ・2015年から筑波大学教授。社会課題をデータで解決する研究・教育社会貢献に従事

◆ **I o Tの実装推進に向けて**

- 「官民データ活用推進基本法と政府の取組」
総務省情報流通行政局 地域通信振興課 課長補佐 白井 清兼

◆ **講演**

- 「シビックテックへの期待と課題」
NPO法人コミュニティリンク 理事 榊原 貴倫 氏
- 「富山市オープンデータの取組について」
富山市企画管理部情報統計課 課長 島崎 忠司 氏
主事 川崎 勝徳 氏
- 「金沢市におけるオープンデータの取組」
金沢市都市政策局ICT推進室 室長 松本 明 氏
- 「データシティ鯖江 オープンデータの取組」
鯖江市政策経営部 情報政策監 牧田 泰一 氏

参加費は無料です。 北陸情報通信協議会のHPからお申し込み下さい。

- U R L : <http://www.hokurikutelecom.jp/>
- お問合せ : 076-233-4431(北陸総合通信局 情報通信振興室)